



久保圭一写真展

三重県尾鷲市梶賀町。梶賀浦は飢餓の時、鯨によって助けられた歴史を持つ古くから捕鯨を行ってきた地域です。梶賀浦での捕鯨は、明和6（1769）年に廃絶、不要になった鯨船を使い、ハラソ祭りが始まったと言われています。1月15日（以前は旧暦）に梶賀浦では、今でも鯨に感謝の意を込めて、供養にあわせ捕鯨をしのび鉾を打って突き取るという古法に基づき捕鯨の真似をして、氏神を始め浦の神々に捧げる「ハラソ祭り」が行われています。今回の写真展は、この「ハラソ祭り」を撮影した写真です。海と共に生き、その恵みに感謝してきた浦人たちの文化を感じてください。

2025年7月18日(金) ▶ 9月1日(月)

(最終日は午前中のみ)

休館日：土曜・日曜・祝日・休市日（基本水曜日）

開館時間：10時～14時

銀鱗文庫

www.ginrinkai.jp

〒135-0061
東京都江東区豊洲 6-6-1
豊洲市場 管理棟 309号室
TEL：03-6633-0140



尾鷲梶賀浦 — 鯨への感謝をこめて

ハラソ祭り